# 令和5年度施策評価シート (評価対象年度 令和4年度)

●基本情報

-	<b>●</b> <del>22</del> /16 TM										
	施策名	【6】児童・生徒の安全対策の充実						評価番号	3-2-6		
	基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり								
		基本施策	[2]	特色あ	る学校教育	育の推	進				
	担当課(係)	担当課(係) 学校教育課   担当課(係) 学校教育課		(	学務係	)	指導課	: (	庶務係	系 )	
	担当課(係)			(	総務係	)		(		)	

## ●施策の方向 ~PLAN~

施策の方向	○児童・生徒が安全に通学できるように努めます。	
-------	-------------------------	--

### ●令和4年度主な取組 ~DO①~

). ). π'. <i>k</i> ⊖								
主な取組	①関係機関と連携した通学路の安全確保							
取組内容	「通学路交通安全プログラム」及び「登下校防犯プラン」に基づき関係機関と路の安全確保のための合同点検を行い、改善要望書を提出した。							
		事業名 (取組名)	評価		事業名 (取組名)	評価		
構成事業	1	通学路交通安全プログラム事業	現状維持	4				
<b>押</b> 风	2			5				
	3			6				
主な取組	②学校安全教育の充実							
取組内容	中学生の登下校は自転車通学であり、下校時など夕暮れから夜間にかけては交通量も増え、見通しも悪くなり危険なことから、全面反射型のヘルメットを無償で配布し、登下校時の安全確保及び学校安全教育の充実に取り組んだ。 また、布川小学校及び文間小学校の遠距離通学に対処するため、通学用バスを運行し、遠距離通学の登下校時の負担緩和を図った。 学校の安全推進体制の普及・拡充を図るため、各学校で作成している危機管理マニュアルの改訂及び児童生徒が交通安全への意識を高めるためのスケアードストレイト交通安全教室を開催した。							
		事業名 (取組名)	評価		事業名 (取組名)	評価		
構成事業	1	自転車通学用ヘルメット支給事業	現状維持	4				
"	2	小学校児童通学用バス運行事業	改善	5				
	3	学校安全総合支援事業	廃止(終了)	6				

#### 事業費 $\sim$ DO $(2)\sim$

	-	主な歳出の節	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)
	内訳	12 委託料	10,397,882 円	9,252,210 円	9,765,360 円
		7 報償費	485,100 円	462,000 円	388,960 円
支			円	円	円
出			円	円	円
			円	円	円
		その他	円	円	円
	事業費 計		10,882,982 円	9,714,210 円	10,154,320 円
	主な歳入の科目		令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)
		国支出金	855,470 円	円	円
		県支出金	円	円	円
財	内訳	受益者負担金	円	円	円
源		地方債	9,000,000 円	9,000,000 円	9,000,000 円
		その他	円	円	円
		一般財源	1,027,512 円	714,210 円	1,154,320 円
	事業費 計		10,882,982 円	9,714,210 円	10,154,320 円

●評価  $\sim$  CHECK $\sim$ 

	○順調	
進捗	● 概ね順調	現状
状 況	○ やや遅れている	分析
-	○遅れている	

児童・生徒の安全対策の充実については、関係機関と連携して通学路の合同点検 を実施し、関係機関へ改善要望を提出することにより、改善に取り組んでおり、中 学校においては全反射型のヘルメットを配布し、交通安全教室による指導を実施し ていることから、概ね順調である。

また、平成20年度の小学校統合時に遠距離の児童を対象に通学用バスの運行を 開始したが、令和5年度の小学校統合を前に、統合後の運行も含め検討を行った。

### ●改善 ~ACTION~

後 0 方 向 性

登下校時における事故の未然防止に努め、子どもたちの安全を確保していくためには、継続的な危険箇所等の 点検・改善が必要であり、関係機関と連携して継続実施していく。 小学校は、令和5年度に町内小学校3校を1校に統合することから、小学校統合準備委員会において調査・検

討した結果等も参考にしながら、登下校時のバス運行ルート等を検討を行った。

自転車による死亡事故は頭部損傷によるものが最も多いことから、引き続きヘルメット着用の必要性を促すな ど学校安全教育を促進し、安全確保に努めていく。